

らいきしゃぎ
礼記射義 Raiki-Shagi

しゃ しんたいしゆうせんかなら れい あた
射は進退周還必ず礼に中り、

Sha wa shintai-shūsen kanarazu rei ni atari,

うちこころざしただ そとたいなお しか のち ゆみや と しんこ
内志正しく、外体直くして、然る後に弓矢を持つこと審固なり。

Uchi-kokorozashi tadashiku, sototai naokushite, shikarunochi ni yumi-ya wo toru koto shinko nari.

ゆみや と しんこ しか のち も あた
弓矢を持つこと審固にして、然る後に以って中ると言うべし。

Yumi-ya wo toru koto shinko ni shite, shikarunochi ni motte ataru to iu-beshi.

も とっこう み
これ以って徳行を觀るべし。

Kore motte tokkō wo miru-beshi.

しゃ じん みち しゃ ただ おのれ もと
射は仁の道なり。射は正しきを己に求む。

Sha wa jin no michi nari. Sha wa tadashiki wo onore ni motomu.

おのれただ しこう のちはっ はっ あた すなわ おのれ か もの うら
己正しくして而して後発す。発して中らざるときは、則ち己に勝つ者を怨みず。

Onore tadashiku-shite shikōshite nochi hassu. Hasshite atarazaru toki wa, sunawachi onore ni katsumono wo uramizu.

かえ おのれ もと
反ってこれを己に求むるのみ。

Kaette kore wo onore ni motomuru nomi.